



# CTMS Administration ソフトウェアのインストール

Revised: May 5, 2008, OL-12586-02-J

## 目次

- [前提条件 \(P.3-1\)](#)
- [CTMS Administration ソフトウェアのインストール \(P.3-2\)](#)

## 前提条件

Cisco TelePresence Multipoint Switch (CTMS) Administration ソフトウェアのシステム ファイルをインストールするには、事前に次の装置と情報を用意する必要があります。

- TelePresence 会議をサポートするように構成および設定された Cisco TelePresence System (CTS) -1000 Release および CTS-3000 のいずれかまたは両方。詳細については、次のマニュアルを参照してください。
  - *Cisco TelePresence System Release 1.3 Administrator's Guide*
  - *Cisco TelePresence 3000 Assembly, Use & Care, and Field Replacement Unit Guide*
  - *Cisco TelePresence 1000 Assembly, Use & Care, and Field Replacement Unit Guide*
- Domain Name System (DNS; ドメイン ネーム システム) サーバとネットワークにインストールされ接続されている Cisco MCS-7845-H2 Media Convergence Server または Cisco MCS-7845-I2 Media Convergence Server
- Cisco MCS-7845-H2 シリーズ Media Convergence Server にアクセス可能なコンソール
- CTMS Administration ソフトウェア アプリケーションが収録された DVD
- CTS Release 1.3 をサポートするように設定され、CTMS に統合された Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) 6.0 以降。つまり、CTMS 固有の SIP セキュリティ プロファイル、SIP トランク、およびルート パターンが作成されている必要があります。CTS 用に Unified CM を設定する方法の詳細については、『*Cisco Unified Communications Manager Installation Guide for the Cisco TelePresence System*』を参照してください。

## CTMS Administration ソフトウェアのインストール

CTMS Administration ソフトウェア アプリケーションをインストールするには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** CTMS Administration ソフトウェア アプリケーション DVD を Cisco MCS-7800 シリーズ Media Convergence Server の該当するドライブに挿入してホストを起動します。
- ステップ 2** **Media Check** : 挿入した DVD のメディア チェックを実行するかどうかの確認が求められます。 **Yes** または **No** を選択して Enter キーを押します。 **No** を選択すると、メディア チェックは省略されます。 **Yes** を選択すると、システムはチェックサムを実行して DVD のメディアが正常であることを確認します。チェックサムが正常に終了したら、 **Okay** を選択して Enter キーを押します。



(注) チェックサムが失敗した場合は、DVD または DVD ドライブの問題が原因となっている場合があります。DVD または DVD ドライブのクリーニングが必要であるか、DVD データが破損しているか、またはロードしようとしているソフトウェア イメージが不正なイメージである可能性があります。

- ステップ 3** **Hard Drive Check** : 次に、サーバのハード ドライブのステータスを調べます。BIOS を更新するように指示された場合は、Enter キーを押して続行します。
- ステップ 4** **Platform Installation Wizard** : **Proceed** を選択し、Enter キーを押して続行します。
- ステップ 5** **Automatic Negotiation of Ethernet NIC Speed and Duplex** : **Yes** を選択し、Enter キーを押して続行します。
- ステップ 6** **DHCP** : シスコシステムズでは DHCP ではなく固定 IP アドレスを使用することを推奨しています。 **No** を選択して特定の固定 IP アドレスを定義し、Enter キーを押します。次の情報を入力します。
- Hostname : CTMS サーバのホスト名
  - IP Address : CTMS サーバの IP アドレス
  - IP Mask : CTMS サーバの IP アドレスのサブネット マスク
  - Gateway Address : CTMS サーバに接続されたゲートウェイの IP アドレス
- Okay** を選択し、Enter キーを押して続行します。
- ステップ 7** **DNS Client** : **Yes** を選択して Enter キーを押します。次の情報を入力します。
- Primary DNS : プライマリ DNS サーバの IP アドレス
  - Secondary DNS : セカンダリ DNS サーバの IP アドレス
  - Domain : ユーザの会社のドメイン名
- Okay** を選択し、Enter キーを押して続行します。
- ステップ 8** **Platform Administrator Username and Password** : 次の情報を入力します。
- Administration ID : 管理 ID
  - Password : パスワード
  - Confirm Password : 確認のためのパスワードの再入力

*Okay* を選択し、Enter キーを押して続行します。

**ステップ 9 Certificate Information** : 次の情報を入力します。

- Organization : 組織
- Unit : 部署名
- Location : ロケーション
- State : 州名
- Country : 国名

*Okay* を選択し、Enter キーを押して続行します。

**ステップ 10 Network Time Protocol (NTP) Client Information** : 次の情報を入力します。

- NTP Server 1 : プライマリ NTP サーバの IP アドレス
- NTP Server 2 : セカンダリ NTP サーバの IP アドレス
- NTP Server 3 ~ 5 : 追加した NTP サーバの IP アドレス

*Okay* を選択し、Enter キーを押して続行します。



(注) 識別される NTP サーバは、CTMS、CTS、および CTM で同一である必要があります。少なくとも 3 つの NTP サーバを用意することをお勧めします。

**ステップ 11 Platform Configuration Confirmation** : *Okay* を選択するとインストールを続行します。*Back* を選択すると、インストール手順の直前の画面に戻ります。また、*Cancel* を選択するとインストールを中止します。選択したら Enter キーを押します。*Okay* を選択した場合、プラットフォームとアプリケーションのインストールには約 30 ~ 45 分かかります。インストール中、カスタム カーネルについてはデフォルト選択のままにします。

**ステップ 12 CTMS Administration ソフトウェア アプリケーションがインストールされた後**、システムは自動的にリブートします。その後、ネットワークの接続性と設定の検査が実行されます。システムにより、これまでの手順で入力された情報が不正であると判断されると、次のオプションがコンソールに表示されます。

- **Retry** : このオプションを選択する (および Enter キーを押す) と、インストール手順が再試行されます。
- **Review** : これまでのインストール手順で入力したデータを変更する必要がある場合は、このオプションを選択します (および Enter キーを押します)。このオプションを選択した場合は、該当するインストール データ入力画面に移動し、データを再入力します。その後、**Platform Configuration** 画面に進みインストールを再開します。
- **Halt** : インストールを中止する必要がある場合は、このオプションを選択します (および Enter キーを押します)。
- **Ignore** : このオプションを選択する (および Enter キーを押す) と、システム警告を無視します。

**ステップ 13 ネットワークの接続性と設定が確認されると**、システムは再びリブートします。このリブート後に CTMS Administration ソフトウェアのログイン画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、CTMS Administration ソフトウェアの設定に進みます。

